

未来への先導

Professional
Career
Programme



慶應義塾大学 経済学部
特色GP PCPオフィス

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
慶應義塾大学 研究室棟625
Tel. 03-3453-4511(内線:23278)

www.econ.keio.ac.jp/lecture/pcp/



特色ある大学教育支援プログラム



慶應義塾大学 経済学部



プロフェッショナル・キャリア・プログラム [PCP]

英語による実践的経済学教育による
国際的キャリア形成の試み



プロフェッショナル・キャリア・プログラムは、ゼミと研究プロジェクトに並ぶ三田専門科目カリキュラムの柱の1つとして、少人数による実践的経済学教育を、英語で提供するプログラムである。内外の大学院への進学や国際機関への就職等、卒業後に国際的な環境の中でキャリアを築くことを目指す学生を対象としている。

履修科目は全て卒業単位として計算され、プログラム内の科目全てに合格した学生には、学長と学部長連名の修了証が発行される。また各学生が自分の興味に従って勉強できるよう、プログラムの内部に、法と経済・ファイナンス・公共政策・国際経済・環境経済の5つの専攻プログラムを準備している。

目指しているのは、世界に向けて発信することのできる日本人の育成を通して、未来への先導を行う真のリーダーを育成する事である。学生は、基礎となる経済学的な考え方および各専門領域の基礎知識、そして数量的分析手法を習得する。また、フィールドワークと個別研究を通じてリサーチスキルを高める。さらに、各設置科目の中で政策論が積極的に取り入れられているため、政策分析枠組の理解を深めることができる。そして、授業・試験は勿論、コーディネーターとの会話・連絡がすべて英語で行われる上、英語以外の外国語に触れることが奨励されることから、プロフェッショナル・キャリアを見据えたうえで語学スキルを獲得できるのである。

PCP

Professional Career Programme

少数精鋭クラスで

実践的な経済学を

英語で学ぶ

■基礎となる経済学的な考え方の習得

■関連する経済学領域の基礎の習得、政策論の分析枠組みの理解

■数量的分析手法の習得

■フィールドワーク・個別研究を通じての、論文作成、プレゼンテーションも含むリサーチの方法論の学習

■プロフェッショナル・キャリアを見据えた語学スキルの習得

法と経済

ファイナンス

公共政策

国際経済

環境経済

PCPが目指す
教育目標

5つの
専攻プログラム

学生の声

PCPのメリット

2007年度
実施計画

教員の声

- 国内外の研究者・政策担当者の積極的招聘による講義・連続講演
- 教材作成
- 参加学生へのノート型PCの貸与
- 海外 Summer School／Internship への参加推奨
- 経済学研究科との連携
- 海外大学院との連携

- フィールドワーク・個別研究の充実
- 大学院生によるTA、Tutoring
- 第2外国語の導入検討
- 本学国際センターを通じた留学の推奨
- 本学交換留学制度と連携した短期留学生の積極的受け入れ（国際センターを通じ、2007年度は10名程度参加）

学生たちの無限の可能性を実感

慶應義塾大学 経済学部教授／PCP Coordinator 嘉治 佐保子

PCPの学生がPCPについて語る時必ず出てくるのが、「意識の高い仲間」という言葉です。いわゆる「帰国生」でも、子供のときに覚えた英語と、経済学を学び論ずる英語は違うものです。ましてや「帰国生」ではない学生にとって、すべて英語で教育を受けるのは容易なことではありません。それでも学生たちは、臆せず、高ぶらず、懸命に自分を磨いています。それと同時に、良い仲間とともに学生生活を楽しむことも忘れていません。そんな彼らの成長過程に真剣にかかわることができるのは、教師として大変恵まれたことだと思います。無限の可能性を秘めた彼らが将来どんな活躍を見せてくれるのか、「幸多かれ」と切に願いながら期待しています。

PCPで広がる活躍の場を期待して

慶應義塾大学 経済学部3年 星 浩之

入学当初は、何をしたいか漠然とした考えしかありませんでした。考えが、がらりと変わったのは2年生の時。国際学生シンポジウムの運営委員になったのがきっかけです。「経済学を120%楽しもう」とする姿勢にインスパイアされ、3年時にPCPを選択することを決意しました。PCPの授業は、モチベーションの高い仲間と柔軟な考え方で国際経済を学ぶことができる場です。PCPで学ぶことで、海外や大学院での活躍など、将来の可能性が広がると考えています。



■従来の教育サービス

講義科目

+

研究志向の強いゼミ

■PCPを加えた新しい教育サービス

▼PCP Certificateの見本



PCP Certificate 授与式 ▲

希望し、選抜された学部3・4年生

各専攻プログラム1学年につき10～30名程度

対象学生

3～4年の2年間

期 間

■専攻プログラムの一例（表は国際経済専攻プログラム）

*は必要に応じた選択。

	3rd year (Spring)	3rd year (Autumn)	4th year (Spring)	4th year (Autumn)
Economic theory sequence	Microeconomics			
	Macroeconomics			
Major subject sequence		International Trade Development Economics	Open Economy Macroeconomics Open Economy Macroeconomics	
Methodology sequence	Applied Econometrics	Fieldwork		
	Presentation and Discussion Skills*	Reading and Composition*	Academic Writing	Independent Study

授業システム

少人数教育

研究会（ゼミ）

- ・経済学
- ・研究志向

研究プロジェクト

- ・多岐にわたる学術的分野
- ・研究志向

3本の柱

PCP

- ・英語での経済学教育プログラム
- ・実践的

国際社会での活躍を
目標とする学生への
充実した教育

講義科目

+

学生全体の活性化

研究能力の高い人材の育成

世界を舞台に活躍できる人材の育成